

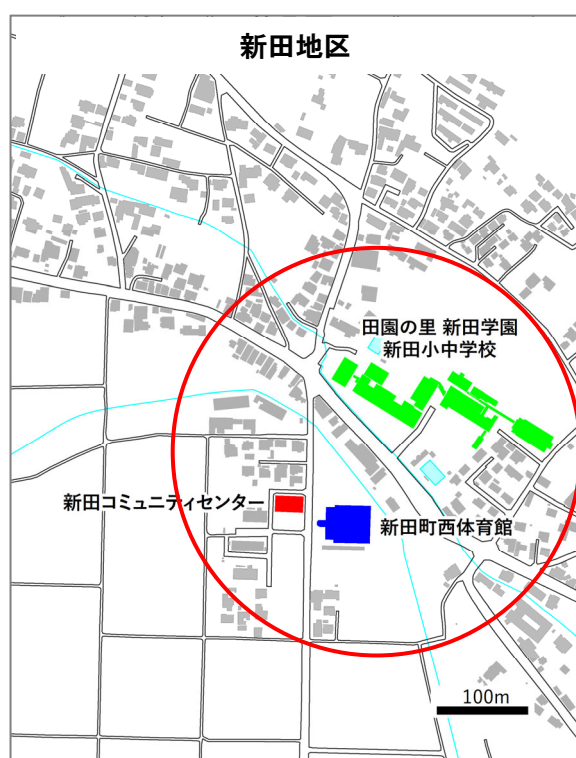
## (4) 地域拠点ゾーン

### [対象地の概況]

- ・ 新田地区については、既に新田コミュニティセンター、新田テニス広場、新田多目的広場の整備など一定の機能充実が図られている。一方上新田地区は、旧上新田小学校跡地の活用や、上新田公民館の老朽化などの課題が残る。
- ・ ゾーン内では、小中学校の統合をはじめ、公民館からコミュニティセンターへの更新など、地域特性をふまえた公共施設整備が進められており、今後も事業推進が求められている。

### [ゾーン内の主な公共施設]

| 施設名称         | 機能            | 建築年度   | 延床面積               |
|--------------|---------------|--------|--------------------|
| 新田コミュニティセンター | 公民館、役場支所、コンビニ | 2022 年 | 487 m <sup>2</sup> |
| 上新田公民館       | 公民館           | 1972 年 | 424 m <sup>2</sup> |



地域拠点ゾーンでは、町内小学校や支所など、地域の拠点機能の充実を図る。新田地区においては先行してコミュニティセンター等の整備が完了しているため、上新田地区において旧上新田小学校跡地での公民館リニューアルを対象とする。

#### (4)－1：上新田公民館リニューアル

##### 〔目的〕

上新田学習館は、建設後 50 年以上経過し、雨漏りなど施設の老朽化が進行し、バリアフリー未対応である。そのような中、各種健診（検診）や健康体操等を実施しているが、高齢者や障がい者等の町民が利用しづらい施設となっている。今回、老朽化による施設更新に合わせ、バリアフリー化、高齢者や子どもの居場所となるような空間、保険事業や介護予防等のフレイル対策が実施可能な場所など、上新田地域の拠点となる施設として整備することにより健康福祉対策の推進を図り、また、同じく老朽化している一ツ瀬川飲雑用水広域水道企業団の事務所を複合し、常に人がいて駆け込める場所の創出や町民サービスの向上を図ることを目的とする。



## 【取組方針】

### コンセプト：地域コミュニティ拠点

#### 【基本的な考え方】

上新田地区の住民ののための地域コミュニティ形成を支える拠点施設として、老朽化施設の更新を図る。

施設更新にあたっては、従来の公民館が持つ交流空間を設けるほか、生涯学習を行える設備、生活利便施設の設置を検討する。

また、災害時における防災拠点としての機能も持たせ、地域住民の生活を支える施設を目指す。



#### 【取組方針】

**地域で使う**・・・地域住民の公民館としての機能を持った施設の整備

**地域で学ぶ**・・・地域の文化活動や交流イベントなどの利用を想定した整備

**地域を支える**・・・地域の日常生活を支える利便施設の整備

**地域を守る**・・・災害時の避難場所を想定した整備

##### 【主な導入機能】

##### ●集会交流機能

がん検診や健康診断など各種健診（検診）や介護予防等のフレイル対策に基づく健康体操、いきいきサロン、健康福祉の研修などが実施できるホールや集会室、和室、調理室等の設備

##### ●行政機能

企業団用の事務室や職員用ロッカー、倉庫等の設備

##### ●管理機能

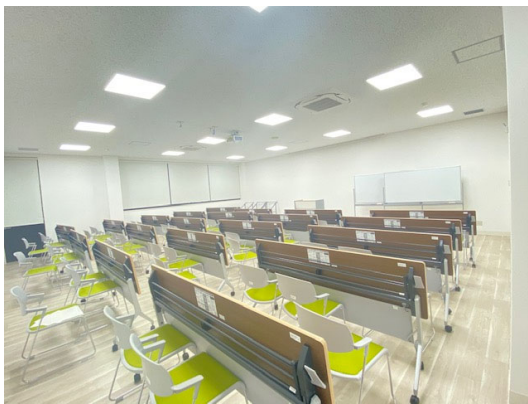
施設管理を行う管理人室や災害時に避難所として開設した際に必要な備蓄倉庫等の設備

## 参考事例

### [新田コミュニティセンター]

#### ■概要

- ・ 新富町新田地区では、老朽化した公民館の更新と合わせて、地域拠点として複合的な機能を持たせた新田コミュニティセンターとして令和4年4月1日にリニューアルオープン。
- ・ 施設の特徴として、従来の公民館機能として会議室や交流ルームを設けたほか、支所機能を追加。その他、日常生活を支援するコンビニやコインランドリー、災害時の備えとして避難所機能も持っている。
- ・ コンビニでは、日用品のほか、地場産の野菜、自衛隊グッズ、駄菓子などを取りそろえる。



地域の会合での利用を想定した会議室や地域の方が自由に使える多目的ルーム



コンビニでは地場産の野菜販売を行い、コンビニの隣にはコインランドリーを設置



明るく開放的な調理室を設置、トイレはユニバーサルデザインとなっている

## (5) 地域資源体感コース

### [対象地の概況]

- ・ 本町には、新田原基地を囲むように町内を周遊できる県道と、そこから派生する町道があり、歴史や自然、食、景観など様々な地域資源が点在している。
- ・ 町民にとっては日頃の健康増進のため、町外から来られる方への新たなツーリズム提供など、地域資源を連携し、回遊する仕掛けづくりが求められる。

### [コース内の主な地域資源]

| 名称                    | 内容                                                          |
|-----------------------|-------------------------------------------------------------|
| 新田原古墳群                | 4世紀から6世紀にかけて造られた古代人の墓＝古墳が200以上点在する。6世紀には宮崎県域でも最大の首長墓が多数ある。  |
| 湯之宮座論梅                | 今から300年以上前から存在する梅園。白の一重の花をつける。                              |
| 春日のいちよう               | 樹齢600年以上ともいわれるイチヨウの古木。                                      |
| 新田神社                  | 県指定無形民俗文化財である新田神楽が奉納される旧新田村の郷社。大祭は例年2月17日で、朝から夕方まで神楽を見学できる。 |
| 千木テラス                 | 古民家再生協会が高千穂町にあった古民家を移築復元し、簡易宿泊所として営業中。                      |
| 一丁田池ビオトープ             | 農業用水を確保するための溜池だった場所に湿地植物が群集。ホウキボシヌハゲなど、他にない固有種が存在。          |
| 新田原展望広場               | 基地全体を眺望できる場所に設置された公園。                                       |
| 新富町宿泊交流施設 OIWAKEBUNKO | 元富田小学校追分分校跡を活用し、一般財団法人こゆ地域づくり推進機構が改修して宿泊施設として運営。スポーツ合宿に便利。  |
| 総合交流センター きらり          | 図書館、公民館、資料館の複合施設。町の歴史や自然を散策する前に必見の場所。新田原古墳群から出土した埴輪などを展示。   |
| 岩脇の化石層                | 今から200万年前に地中で堆積凝固した化学合成群集体の化石。久家神社の敷地内。                     |
| 観音山                   | 海岸部にある独立丘陵。頂上に灯台あり。源為朝伝説が残る。                                |



地域資源体感コースについては、他の補助事業の活用も検討するが、本事業を活用した環境整備は新田原古墳群及びその周辺や散策路等を対象とする。

## (5)－1:フット&サイクルルート整備

### 〔目的〕

新富町は、自然・歴史・文化や新田原基地など、他の地域にはない魅力的な資源を有し、近年はスポーツ振興に力を入れるなど、多くの人が訪れる町へと変貌している。しかし、住民や来訪者にとって町内を回遊するための基盤整備が課題となっている。

一方、近年は健康志向の高まりとともに、ウォーキングやサイクリングを日常的に楽しむ人が増えており、フットパスやサイクルルートの整備も進んでいる。本事業では、広域での取り組みも着目しつつ、町内の代表的な資源を感じながら周遊できるフットパスやサイクリングルートの整備を図る。



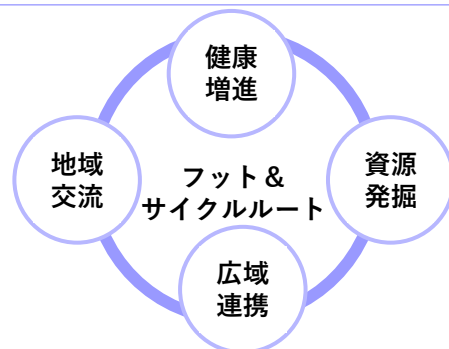
## 【取組方針】

### コンセプト：Shintomi フット&サイクルルート整備

#### 【基本的な考え方】

住民や来訪者向けに運動と交流の促進を目的に、地域資源を活かした町内回遊ルートの整備を目指す。

ルート検討にあたって、広域連携で取り組まれているサイクルルートやイベントとの整合を図りながら、住民にとっては健康増進への寄与、来訪者向けには地域交流の視点で検討を行い、新たな地域資源の発掘・活用やルート新設も考慮した整備を進める。



#### 【取組方針】

**地域を知る**・・・地域資源の発掘や利活用をもとに回遊軸を設定

**みんなで使う**・・・日常的な利用から広域イベントでの活用も想定した整備

**地域で育てる**・・・回遊ルートの日常的な清掃や管理を地域で支える仕組みを構築

**みんなで賑わう**・・・新たな交流を生み出すアイデアや持続的な活動の展開

#### 【主な導入機能】

##### ●回遊ルート

地域資源を回遊するルート設定、快適に通行できる環境整備

##### ●案内サイン

回遊ルートを紹介・誘導する総合案内サインから誘導サイン、記名サインなどのサイン整備

##### ●休憩場所・サイクルラック

官民連携による休憩スポットの整備やトイレ・サイクルラックなどの環境整備

##### ●仕組みづくり

日常的な清掃管理の仕組みやイベントでの利活用など、地域参加型による維持管理体制の構築

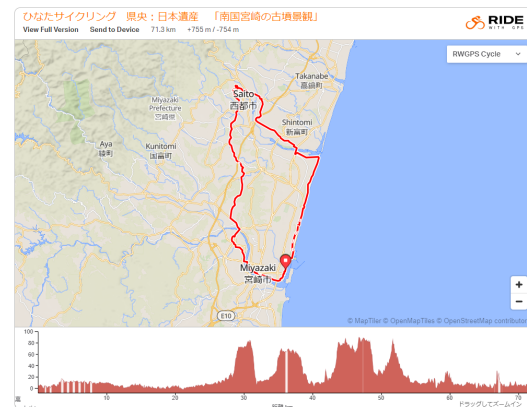
## 参考事例

[日本遺産「南国宮崎の古墳景観」をめぐるルート:ひなたサイクリング宮崎 HP より]

### ■概要

- ・ ひなたサイクリング宮崎では、太陽にめぐまれ、食、文化、そして観光に最適な宮崎、自転車パラダイス宮崎ならではの自転車の楽しみ方やおすすめサイクルルートなどの情報を配信。
- ・ 新富町では、日本遺産「南国宮崎の古墳景観」をめぐるルートとして、宮崎市・新富町・西都市をめぐるルートを紹介している。
- ・ 宮崎市や西都市では近年、自転車イベント事業に力を入れており、様々なイベントを開催していることから本町との連携強化を図っていくとも考えられる。

日本遺産 南国宮崎の古墳をめぐるルート



[ディスカバリーグルメライド in 児湯・西都:左記サイト HP より]



### ■概要

- ・ 児湯・西都地区の観光地や食を堪能し、豊かな自然と触れ合えるサイクリングイベント。地域の魅力発信と交流人口増、魅力的で住みとなる街づくりへの貢献を目指し開催している。
- ・ コースは 30km から 100km までとファミリーから本格的なライドまで幅広い世代に参加できるほか、JR とタイアップしサイクルトレインを運行するなど、様々な企画が盛り込まれたイベントになっている。
- ・ また、本イベントは、参加市町村と連携し、「ふるさと納税」の返礼品として、「ディスカバリーグルメライド in 児湯・西都」の各コース出走権を贈呈している。

